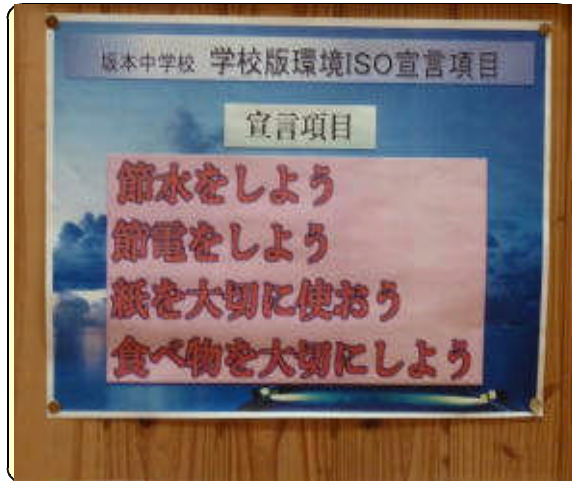


# 坂本中学校学校版環境ISOの取組

## 1 宣言

「持続可能な社会の形成者」の育成を目指し、学校版環境ISOの活動に取り組み始めて13年目になる。本年度は、環境委員会で学校版環境ISO活動や宣言項目の見直しを行った後、各学級で話し合い6月に開催した生徒総会において、宣言項目を決定した。

**Plan**  
(宣言)



**Action** (見直し)

生徒総会での見直し



**Check** (記録)  
健康委員会 給食残菜チェック



**Do** (行動)

環境ISOコーナー



### 【宣言項目設定の理由】

本年度も、これまでの項目を再度認識して引き続き実践していくことが大切ということから、昨年度の宣言項目が受け継がれることになった。学校版環境ISO活動を継続させるには、一貫した取り組みが必要とともに、一人一人の環境への取り組みが習慣化するほどに意識を高めていくことが必要だと考える。

また、リデュース（減らす）、リユース（再利用する）、リサイクル（再資源化する）の“3R”を呼びかけて、物を大切にすることによって環境に負荷をかけないよう心がけている。学校生活では、落とし物の鉛筆や消しゴムなどで使えるものは捨てないで有効に使ったり、まだ使えるノートは捨ずに使えるページを集めて、自由帳として再利用したりすることなどに取り組んでいる。3Rの取り組みは、4つの宣言項目の具体的な取り組みへとつながっていくと考える。

宣言項目が4つで活動しやすい！  
これが長続きさせるコツです！

リデュース

リユース  
である

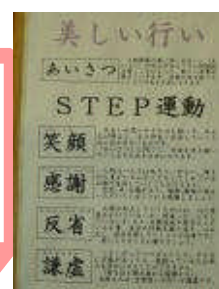
リサイクル

### 【学校版環境ISO活動の基盤づくり】 ～STEP・6S運動～

本校では、学校版環境ISO活動等の基盤づくりのために、日常活動として人や物を大切にすることをSTEP運動や6S運動を推進している。

STEP運動（笑顔・感謝・反省・謙虚）

6S運動（整理・整頓・清掃・清潔・サービス・習慣化）




## 2 行動

### 【各委員会での取組】

本校の学校版環境ISOの特徴は執行部や環境委員会だけで取り組むのではなく、すべての委員会で行動していくところにある。平成28年度は以下の活動を実施している。

### 平成28年度坂本中学校の生徒会専門委員会と「学校版環境ISO」関連活動

委員会名	「学校版環境ISO」関連活動	
執行部	生徒総会の運営、教室の机・棚の整理チェック	
環境	ゴミの計量（毎週）、ごみの分別、美化コンクール、生徒集会での委員会活動の報告、学校版環境ISOについての呼びかけ、坂中環境コーナー整理、家庭版環境ISOの取り組み、掲示物チェック、校内の環境美化、エコワーク	
生活	電気の使用量チェック、体育倉庫の整理・整頓	
健康	歯磨きチェック（節水の呼びかけ）・残食量チェック、廃油石鹸づくり	
文化	節電・節水の放送、教室にある紙の回収、分別、リサイクル・リユースコーナーの整理	
図書	図書室の整理整頓、「環境の本」のコーナーの設置と紹介	

### 【節電と節水】



節電・節水の呼びかけポスター

節電・節水の放送担当である文化委員会が給食時間などを利用して全校生徒に呼びかけた。

節水については、掃除の時間にバケツを使用する・歯磨き時にコップを徹底する等、全校生徒が日々取り組みを実践している。

節電については、掃除時間に自然の光で清掃できる教室は電気を消して行う等、生活を見直してできるだけ無駄な電気を使わないよう工夫した。

また、防災キャンプなどを通して、ライフラインの確保、大切さについての共通理解を深め、日頃の節電・節水に心がけて、学校生活を送っている。



坂本中防災キャンプ風景

### 【坂中エコワーク】

坂中エコワークの取組として、清掃活動を実施している。環境委員会が、学期ごとに一度40分ほどかけて本校通学路（登校坂）から球磨川周辺のごみ拾いを行っている。今年は、熊本地震の影響で、歓迎遠足におけるわいわいパークの清掃、帰り道の空き缶、ごみ拾いは、中止となったが、地区生徒会における避難所清掃、学校での縦割り八班による清掃活動や学校美化作業、小中合同清掃などは、計画通り実施できている。また、「やつしろ緑のカーテンコンテスト」にも参加し、学校部門優秀賞を獲得した。このような取り組みにより地域の意識も高まり、以前よりも環境に対する意識が向上してきた。





地区生徒会における避難所清掃



登校坂小中合同清掃



グリーンカーテン

**【教室から出るごみの減量化】**

環境委員会ではゴミの分別を行っている。又、毎週火曜日に教室から出るごみの収集を行っている。各学級の「むだなゴミを出さないように」という意識が高まるように、放送や帰りの学活などを利用して呼びかけるようにしている。ごみを減量していくように環境委員会を中心に働きかけをし全校で取り組んだ結果、本年度は昨年に比べ減少してきている。さらに、ごみの減量にさらに取り組んでいきたい。



文化委員会は、毎週金曜日に教室から出る紙をリユースコーナーにサイズごとに分別している。リユース（再利用）はもちろんのこと、リサイクル（再生利用）するために両面を使いきった紙は白い紙とざら紙、パンフレット類は針のついたものについていないもの、計4種類に分別している。

ごみを減量していくように環境委員会を中心に働きかけをし全校で取り組んだ結果、本年度は昨年に比べ減少した。ごみの減量にさらに取り組んでいきたい。



# 3 記録

**【節電・節水】**

H28年度	kwh	金額
4月	11,550	269,348
5月	8,268	217,257
6月	9,312	232,390
7月	11,118	261,033
8月	13,338	324,738
9月	12,132	301,733
10月	12,180	302,474
11月	11,424	273,702
12月	9,900	248,853
1月		
2月		
3月		
合計	0	0

- ・ 電気量使用量は、事務室に調べに行ってグラフ化し掲示している。左の表をみると、夏休みの8月が最も多く9月、10月がこれに次いでいる。このことは、暑さに伴うエアコンの使用に関係があると思われる。昨年度に比べると、全体的には、電気使用量は、減少しているが、地震の影響も少なからずあると思われる。
- ・ 節水については、歯磨き時や手洗い、掃除などの場面での呼びかけなど取り組んできた結果、水の使用量は、昨年並みか、やや減少していると思われる。

**【家庭版環境ISO】**

環境委員会では、長期休業中、家庭でも1週間エコライフに取り組んでいただくようはたらきかけ、環境に関する意識の向上を図っている。



### 【廃油石鹸づくり】

健康委員会やボランティア部の生徒たち、それにPTA保健・給食委員の方々に給食室から出た廃油を利用し、オレンジの香りの石鹸をつくり文化祭のバザーなどで販売した。



### 【坂中エコキャップ運動】

生徒会では、エコキャップ運動に参加して、全校生徒に呼びかけ、定期的にペットボトルのキャップの回収を行っている。



### 【環境に関する本の紹介】

- ・森よ生き返れ 宮脇昭著
- ・ごみから地球を考える 八太昭道著
- ・地球の宝石 ブラッドリー・トレバー・グリーンブ/文 岩合光昭/写真

## 4 見直し（成果と課題）

各委員会の活動によって、宣言項目に対しての具体的な取組を実施することができている。このような日頃からの積み重ねが、現在の環境を維持できている成果となっており、さらにより良い環境づくりを行っていくために大切なことだ考える。これからもよき伝統となるように継続して取り組んでいきたい。

各委員会の学校版環境ISOの成果や課題は、下表の通りである。

### 【各委員会の成果と課題】

委員会名	成 果	課 題（見直し）
執 行 部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・縦割り班による無言清掃に取り組んだ。また、昨年に引き続き、机・棚チェックに力を入れた。できてなかったクラス、生徒には改善を呼びかけた。これによってバッグなどもきれいに並べられるようになり、6S運動の意識づけができた。</li> <li>・エコキャップ運動を提案し、全校でエコキャップの回収に努めることができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無言清掃や整理整頓がさらに徹底するように呼びかけ、6S運動の推進を図りたい。</li> <li>・回収ボックスの設置や期日などを設定し、エコキャップ運動を推進していきたい。</li> </ul>
環 境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・熊本地震のため、定期的な坂中エコワークが実践できなかったが、予定した活動は、ある程度実践できた。また、校内では、学活や昼の放送などで、ごみの削減を呼びかけた結果、生徒たちの意識も高まり、昨年に比べゴミの量は減少した。エコワークで集めたゴミと校内のゴミはその都度分別して、リサイクルを行い「混ぜればごみ、分ければ資源」の発想を校内に浸透させることができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内では、ゴミの量の削減を呼びかけ昨年に比べゴミの量は減少した。より一層の取組の強化を図りたい。</li> </ul>
生 活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気使用量チェック、電気使用量のグラフ作成が年内に行うことができず、校内に掲示できなかったが、掲示物チェックの取組を実施し、校内の期限切れの掲示物を整理することができた。</li> <li>・体育倉庫の整理・清掃が特によくできた。石灰も大切に使用できている。体育館も掃除が徹底するように心掛けた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気使用量チェック、電気使用量のグラフ作成をきちんと行うようにする。引き続き節電の呼びかけを行っていく。</li> <li>・美しい体育倉庫の使用について、「整理」「整頓」「清潔」にそして“大切に”を意識するように呼びかけたい。</li> </ul>
健 康	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水の節約のため、歯磨きのコップ所持率は100%になるまで呼びかけ、ほとんどの生徒たちが自分のコップで歯磨きをするようになった。「残食量チェック」の結果は大変良好である。</li> <li>・給食から出た廃油で石鹸を作り、文化祭のバザーで販売。今年はオレンジの皮入りの石鹸を作った。売上金の一部は、熊本城災害復旧支援金に寄付した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・寒くなってくると、牛乳を飲まない人がいるので、健康面での大切さを伝え完食するように呼びかけていきたい。</li> </ul>
文 化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教室にある裏紙の整理を継続して取り組むことができた。各種テストの問題や文化祭のテーマ・シンボルマークの募集用紙にはリユースコーナーの紙を利用した。</li> <li>・昼休みに放送による節電・節水の呼びかけを行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・印刷機がつまらないように、再利用する紙の状態や向きをチェックする。</li> </ul>
図 書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年も新たに環境に関する本を購入することができ、図書館の環境コーナーが更に充実した。本を大切に使う雰囲気づくりに努めた結果、本の修理をすることが少なくなってきた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境に関する本の紹介を継続して行い、学校版環境ISOに関する知識と・理解を深めていきたい。</li> </ul>